

整理番号	平成24年度事務事業評価書(平成23年度事業)			
事務事業名	評価対象の事務事業名を記入します。		担当部課グループ	
予算コード	02000000	予算事業名	事務事業の予算事業名を記入します。	
根拠法令・条例等	事務事業の根拠となる法令や条例等の名称を記入します。			
総合計画 施策体系	大項目	中項目	小項目	細項目
	この事務事業が総合計画の体系に、どのように位置付けされているかを記入します。			
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 毎年(事業開始年度 平成20年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(年度～年度)			
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託(指定管理含) <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他( )			
外部評価	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 該当無し		この事務事業の実施期間(開始時期), 実施方法等について記入します。	

### 1 事務事業の現状把握 [PLAN/DO]

#### (1)事業の目的・内容

事業の目的	この事務事業の目的を記入します。
事業の対象	この事務事業は、誰、何を対象としているのかを記入します。
手 段 (具体的な取組内容)	この事務事業を実施する上での事務手順を簡潔に記入します。また、前年度の取り組み内容等を記入します。
意 図 (上位基本事業への貢献)	この事務事業を実施した結果、どのような効果や成果があるのか、総合計画の基本事業にどのように貢献しているのかを記入します。

#### (2)指標値・投入量(コストの推移)

指 標 名		単 位	前年度	評価年度	平成24年度	備 考				
活動指標	目標値					この事務事業を推進する上で、活動量を示す指標を設定し、目標値と実績値を記入します。				
	実績値									
	達成度									
成果指標	目標値					この事務事業を推進する上で、「対象」がどの程度、意図する状態になったのか成果を示す指標を設定し、目標値と実績値を記入します。				
	実績値									
	達成度									
投 入 量	年度別決算・予算	単 位	前年度 (実績)	評価年度 (実績)	平成24年度 (予算額)	平成25年度 (予算見込額)	平成26年度 (予算見込額)			
	(財源内訳)	事業費(A)	千円						1年間に投じた職員人件費以外の経費総額とその財源を入力します。なお、臨時職員賃金等については、当該事業費に含めています。	
		国庫支出金	千円							
		県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
	一般財源	千円								
人件費	業務に従事した人工数	人						正規職員1人が、1年間を通してこの事務事業に従事した仕事の量を「1人工」とします。人工数と市職員の平均年収により、人件費を算出します。		
	人件費計(B)	千円								
	トータルコスト(A+B)	千円								

#### (3)目標の達成状況説明

この事務事業を実施し、活動指標や成果指標の目標設定に対して、実績値はどうであったのか、当該年度の成果(達成度)を踏まえて、目標の達成状況説明を記入します。
---

(4)事務事業の環境変化

①この事務事業を開始したきっかけ	この事務事業がどのようなきっかけで開始したのかを記入します。
②事務事業を取り巻く状況の変化(開始時期と比べてどう変わったか。対象や根拠法令など)	この事務事業を開始した当時と比べて、対象者や根拠条例など、どのように変化してきているのか、事務事業を取り巻く状況、環境の変化について記入します。
③この事務事業に対して市民・議会・事業対象者等からの意見や要望など	この事務事業を実施している中で、事業対象者、市民、議会等からの意見や要望を記入します。

2 事務事業の執行状況評価【CHECK】

① 妥当性評価	事業の必要性	<input type="checkbox"/> A 必要性の高い事務事業である <input type="checkbox"/> B 社会情勢の変化や国の制度見直しなどから必要性の低い事務事業である <input type="checkbox"/> C 国・県の制度改正や目標の達成状況などから必要性のない事務事業である
	この事務事業は市民等が必要とする事務事業ですか。	社会情勢の変化や国・県の制度改正、これまでの目業達成の状況等から、事務事業の必要性が低くなったり、必要性がなくなっていないかという観点で評価し、その判断理由を記入します。
	市関与の必要性	<input type="checkbox"/> A 市関与の必要性が高い事業である <input type="checkbox"/> B 今後は民間・国・県の関与を拡大すべき事業である <input type="checkbox"/> C 今後は民間・国・県が主体的に行うべき事業である
	この事務事業を市が行う必要がありますか。民間、国・県の関与を拡大できませんか。	この事務事業を実施する主体が市でなくてはならないのか、継続して実施する事業でも市が関与する必要があるのかという観点で評価し、その判断理由を記入します。
② 有効性評価	事業の成果	<input type="checkbox"/> A 期待した通りの成果がある(今後向上の見込みがある) <input type="checkbox"/> B 期待したほどの成果が見られない <input type="checkbox"/> C 成果が少なく今後も向上の見込みがない
	この事務事業を実施することによって、目標とする成果がありましたか。	当初の目的に沿って、期待どおりの成果が発揮されているかという観点で評価し、その判断理由を記入します。
③ 効率性評価	事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> A 事業を推進する上で、事業費を削減できない <input type="checkbox"/> B 事業を推進する上で、事業費を削減できる余地がある <input type="checkbox"/> C 事業を推進する上で、事業費を削減できる
	この事務事業を推進する上で、コストを削減できますか。	経費は適正に積算されているか、積算方法を再検討することで、経費を削減できる余地はないかなど、コストの削減余地等の観点で評価し、その判断理由を記入します。
④ 公平性評価	受益者負担	<input type="checkbox"/> A 受益者負担を求めるものではない <input type="checkbox"/> B 受益者負担を見直す余地はない <input type="checkbox"/> C 受益者負担を見直す余地がある
	この事務事業は受益者負担の見直しや受益者負担を求めるものですか。	この事務事業を推進する上で、受益者負担を求めたり、受益者負担の見直しなど、事業の対象者等に対するサービス提供と受益者負担という観点で評価し、その判断理由を記入します。

3 評価結果の総括と今後の方針【ACTION】

総合評価	<input type="checkbox"/> A 必要性・効果が高い <input type="checkbox"/> B 必要性・効果がある <input type="checkbox"/> C 必要性・効果がない
方向性	<input type="checkbox"/> A 拡充 <input type="checkbox"/> B 現行どおり <input type="checkbox"/> C 見直し <input type="checkbox"/> D 縮小 <input type="checkbox"/> E 廃止・休止
今後の方針	<p>[総合評価]・[今後の方針]</p> <p>この事務事業の総合評価を行い、次年度以降どのような方向性で事務事業を推進するか示します。また、取組内容(改善内容)については、「現行どおり」であっても現状と課題を十分に分析し、事務事業の推進方策や改善内容を記入します。</p>